

会員同士が連携を深めながら 災害に強い明るい町づくりを

新年度事業が満場一致で承認される

令和七年度 大旦町会総会開く



【もちずり学習センターで新・旧班長が出席して開催】

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染に負けず、町会員皆様のご協力を得ながら、何とかこの一年間事業を進めることが出来ました。

冒頭大槻町会長が挨拶に立ち、四百年を超える先人が築いた大旦の歴史に触れた後、改めて町内会の基本



【来賓挨拶：茂木孝章東部支所長(右)と萩原太郎福島市議会議員】



的な役割について話がありました。また、全市一斉清掃への参加について、一部の地域の実施に限られている現状であり、班内で声を掛け合い、一人でも多くの参加をお願いしたいと呼び掛けました。

続いて来賓あいさつに移り、茂木孝章東部支所長か



【挨拶する大槻研司町会長】



【愛宕神社氏子会、さくら会、桜守の会、桜鼓会の代表と民生児童委員の皆さんが来賓として出席】

議事にしました。

令和六年度事業報告、収支決算書及び令和七年度事業計画(案)・収支予算(案)が提案され、満場一致で承認されました。引き続き令和七年度の班長互選結果と、令和六年度入会者及び退会者の報告がありました。



齋藤護一議長(第13班)



【各担当役員が議案を提案】

新班長・役員合同会議で取組を確認

班長が交代されたことから、今後一年間の事業を進めるにあたり、具体的な取り組みについて確認し合いました。

具体的には①町会費の徴収、②市民交通災害加入申し込み、③市政だよりを中心とした各種資料の回覧、④計報対応等について説明し、質問を受

今回の総会では役員改選がありませんでしたので、会長以下各役員は引き続き向こう一年間事業を執行することになりました。

皆様のご協力を宜しくお願いします。

なお、育成部長・副部長については四月五日開催の育成部総会で選出されることになって

けた後確認されました。

集会所の二階には大壇歴史館が設置されており、日頃見学する機会がなかなかないことからこの機会を利用し、大旦の先人が築いてきた歴史を見学し、自分達が住む大旦の歴史について改めて認識することができました。



第12回大旦桜まつり 4月5日(土)・6日(日) に開催決定!

6日の日曜日には午後1時から有名な「山木屋太鼓」と「方木田稲荷太鼓」の勇壮な演奏があります。是非ご家族お揃いでおいでください。



頑張ってね! 六年生を送る会開く
三月五日、大勢の子どもが参加し、間もなく中学校に進む六年生を送る会が盛大に開かれました。中学校に進む予



どもは一五人であり、記念品として図書券が贈られました。六年生は大きな石に自分の好きな一文字を書き、経塚脇のケヤキの大木の根元に埋納しました。その間、五年生以下の子ども達は歴史館を見学し、大旦の歴史を学びました。



お正月飾りを搬送
一月五日、毎年各家庭から出されるお正月飾りを、町会と愛宕神社氏子会が協力し、軽トラック一台分の飾りをクリーン

センターに搬送しました。



【12月22日、まちうち町会山岸さんのご指導で、町会、桜鼓会、愛宕神社氏子会が協力し、立派で大きな縮縄を完成させました】

趣味紹介コーナー



「折り紙」を楽しむ
第一〇班の三星葉子さんは、器用な手先を使って素晴らしい折り紙を作って楽し

んでいます。
一〇年程前、勤務していた職場に新規採用の初々しい女性が来られ、いつも相談に乗って上げていたそうです。
ある日、その方から綺麗な折り鶴をいただき、その美しさに嬉しくなり、自分も作ってみようと思ったのがきっかけです。綺麗な折り紙を作るとは親しい方に贈って喜ばれ、今ではそのことが励みになり、暇を見つけては作っています。

コラム

辛い別れの思い出

三月は寂しい別れの月だ。私が一五年前日本語教室でボランティア活動をしていた頃だ。様々な国の学習者が勤務を終えてから眠い目を擦りながら、クラスに通ってくる。特に親しく付き合ってくれたオーストラリア出身のピーターさんが帰国することになり、とてもがっかりした。日本を離れる前日に、別れの挨拶をしたといって、わざわざ職場に来てくれた。その上、一目で高価と分かるような日本酒まで持ってきてくれた。挨拶を始めるとどちらからともなく涙をこぼしてしまい、感極まってハグして別れを惜しんだ。彼が帰る後ろ姿を見て、もう会えないんだという悲しい思いが蘇ってくる。
【齋藤 馨】

【尾瀬湿原で記念写真を撮る】

